



歳出

市道浦壁三条線の建設工事

▲土木費＝8,580万円、市・三条・福永地内で約1,930mを整備し、供用を開始しました



野生動物防護柵を設置

▲農林水産業費＝234万円、計12.1km分の金網柵や電気柵の設置に対し、市内9地域の自治会や農会に助成をしました



淡路瓦売り出し隊が瓦をPR

▲商工費＝78万円、淡路瓦の販路を拡大するため、九州・中国・四国・近畿地方で淡路瓦をPRし、大手ハウスメーカーへの販促も行いました

健全化判断比率(速報)				(単位:%)
指標	南あわじ市		早期健全化基準	財政再生基準
	21年度	20年度		
実質赤字比率 (普通会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率)	—	—	12.70	20.00
連結実質赤字比率 (全ての会計の赤字から財政運営の深刻度を見る比率)	—	—	17.70	40.00
実質公債費比率 (借金の返済額等の大きさから資金繰りの危険度を見る比率)	19.8	20.6	25.0	35.0
将来負担比率 (市が抱える負債の残高から将来財政への圧迫度を見る比率)	224.9	244.2	350.0	—
※赤字が生じない場合は、「—」と表示				

資金不足比率(速報)					(単位:%)
指標	南あわじ市		経営健全化基準		備考
	21年度	20年度			
資金不足比率 (企業会計の資金不足割合から経営状況の深刻度を見る比率)	—	—	20.0	会計毎に算定	
※資金不足が生じない場合は、「—」と表示					

一般会計

255億7,613万円 (20年度比+2.4%)

市民一人当たりに使った
お金に換算すると・・・

→ 49万1,700円

※21年度末住民基本台帳
人口52,012人で算出

民生費(+6.9%)	56億7,975万円	22.2%
公債費(+6.3%)	52億1,652万円	
総務費(−25.6%)	25億1,443万円	
教育費(+2.5%)	24億7,326万円	20.4%
農林水産業費(+13.2%)	23億6,967万円	
土木費(+13.9%)	22億3,763万円	9.8%
衛生費(−1.2%)	18億5,742万円	9.7%
商工費(+33.6%)	8億5,770万円	9.3%
消防費(−5.3%)	8億1,941万円	8.7%
議会費、災害復旧費 労働費、諸支出金 (+1.5%)	15億5,034万円	7.3%
		3.4%
		3.2%
		6.0%

()内は、対20年度比

21年度は「自立への挑戦」として着実に前進する年とし、経済情勢を見極めながら強固な行財政基盤づくりを進め、人材がもつ「潜在能力」を最大限に発揮し、地域の活性化を図れるよう、様々な事業に取り組みました。具体的には、国の臨時交付金を活用し、小中学校教育用コンピュータの更新や民間保育所の改築支援、道路・河川・排水路の整備等を行いました。また、地域商工業の活性化や生活対策を目的に、「元氣出そう！商い応援振興券」を発売しました。緊急雇用対策事業として、

近年の厳しい雇用失業情勢の中、市の臨時職員を雇用し、次の雇用までの就業機会を創出することで、生活の安定を図りました。子育て支援では、学童保育を1か所拡充(賀集)し、保護者の仕事と子育ての両立を支援しました。また、市債残高は約8億円の繰上償還を実施したところや、市債のうちコミュニティプラント事業分を下水道事業会計に移行したことなどによって、前年より約34億2,000万円の市債が減少しました。

平成21年度 決算状況報告

図財政課 ☎50-3033

21年度の一般会計の決算額は、歳入262億8,430万円、歳出255億7,613万円で、22年度への繰越財源5,225万円を差し引き、6億5,592万円の黒字となりました。ただし、歳入の中には前年度からの繰越金や財政調整基金の取り崩しによる補てん分などを含んでいるため、それらを除くと6億3,869万円の黒字となります。

歳入 262億8,430万円 (20年度比+2.1%)

33.7%	地方交付税(+5.4%)	88億5,237万円
	市税(−4.4%)	60億2,131万円
	国庫支出金(+11.6%)	26億1,706万円
	市債(−2.6%)	23億3,920万円
	県支出金(+11.5%)	18億1,551万円
	繰入金(−18.7%)	10億 971万円
	諸収入(−2.9%)	8億7,487万円
	使用料・手数料(−3.5%)	5億9,240万円
	その他(+13.8%)	21億6,187万円
	()内は、対20年度比	
	22.9%	
	10.0%	
	8.9%	
	6.9%	
	3.8%	
	3.3%	
	2.3%	
	8.2%	

この決算状況を「月収30万円の家計」に例えると・・・

()内は、20年度との比較			
収入		支出	
給与	30万円 (−3,100円)	食費 (人件費、退職金含む)	7万4,000円 (−2,100円)
うち基本給 (市税など)	25万1,700円 (+1,000円)	医療費 (扶助費)	4万 400円 (+2,000円)
諸手当 (特別地方交付税、 使用料など)	4万8,300円 (−4,100円)	ローンの返済 (公債費)	8万1,200円 (+300円)
前月からの繰越金 (繰越金)	12,600円 (+4,800円)	光熱水費や通信費など (物件費)	5万5,100円 (+8,800円)
親からの援助 (国・県支出金)	7万4,400円 (+7,800円)	家・車・電化製品の修理や買換え (維持補修費、普通建設事業費)	5万7,300円 (+5,300円)
銀行からの借入 (市債)	3万9,300円 (−1,000円)	交際費・子どもへの仕送り (補助費、繰出金など)	10万 500円 (−4,000円)
貯金の取り崩し (基金繰入金)	1万4,900円 (+900円)	貯金 (積立金)	2万 500円 (−500円)
計	44万1,200円 (+9,400円)	計	42万9,000円 (+9,800円)

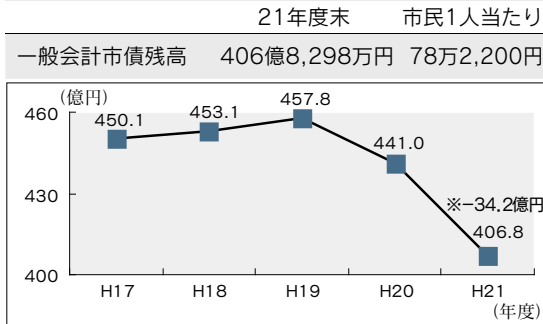


毎月の出費が約43万円。月収30万円では足りません。不足分を親からの援助や銀行からの借入、貯金の取り崩しでまかっています。

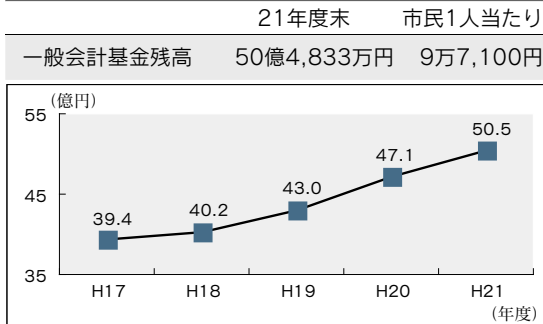
来月への繰越金
1万2,200円(−400円)

●義務的経費Ⅱ南あわじ市45・6%

市債(借金)残高の状況



基金(貯金)残高の状況



市税の納付状況

区分	21年度末	市民1人当たり
市民税	21億6,090万円	4万1,500円
固定資産税	33億4,860万円	6万4,400円
軽自動車税	1億6,494万円	3,200円
市たばこ税	3億 729万円	5,900円
入湯税	3,958万円	800円
合計	60億2,131万円	11万5,800円



地上デジタル放送対応テレビを
教育施設に設置

▲教育費＝3,657万円、幼稚園や小学校、中学校等に合計210台の地デジ放送対応テレビを設置しました

（１）職員の任免および職員数に関する状況

1 職員の採用・退職の状況(21年4月1日～22年3月31日)				
(採用)		(退職)		
一般行政職	定年退職	勸奨退職	普通退職	計
7人	13人	5人	8人	26人

※普通退職には死亡1人、再任用2人、懲戒による退職1人を含みます

2 職員数の状況(各年度、4月1日現在)

区分	一般行政職		特別行政部門		公営企業など				合計	
	福祉以外	福祉	教育	消防	病院	水道	下水道	その他		
職員数	21年度	260	170	92	1	6	15	27	42	613
	22年度	255	159	91	1	6	19	24	40	595

※平成22年度の水道部門は、淡路広域水道企業団への派遣職員です

（２）職員の給与とサービスの状況

1 人件費（一般会計決算）

区分	住民基本台帳	歳出額	人件費	人件費率
20年度	52,410人	24,985,499千円	4,537,081千円	18.2%
21年度	52,012人	25,576,126千円	4,524,576千円	17.7%

※人件費には、市長・議員等特別職の給与と報酬などを含みます

3 職員給与費(21年度一般会計決算)

職員数 (A)	給与費				一人当たり 給与費 (B/A)
	給料	期末・勤勉手当	職員手当	計(B)	
517人	1,970,876千円	739,693千円	291,991千円	3,002,560千円	5,808千円

※職員数は22年3月31日現在の一般会計の人数です

4 職員の平均年齢と平均給料月額、平均給与月額(22年4月現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	42歳9か月	325,452円	375,257円
技能労務職	43歳6か月	288,140円	325,820円

※平均給与月額＝給料に諸手当を含んだものです

職員手当の内訳

扶養手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、宿日直手当、管理職手当、児童手当

6 年次休暇の取得状況

対象人数	総付与日数	総取得日数	取得率	平均取得日数
601人	23,852日	4,938日	20.7%	8.22日

※対象人数は、育児休業者や退職者を除いています

7 育児休業、部分育児休業及び介護休暇の取得状況(21年度)

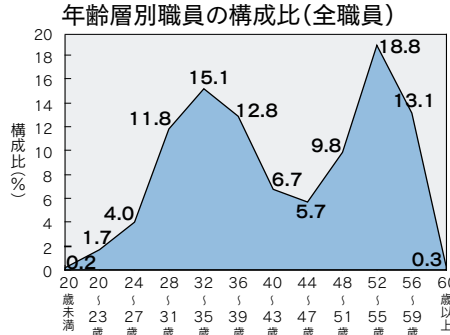
区分	取得可能者	取得者	取得率
育児休業(女性)	6人	6人	100.0%
育児休業(男性)	14人	0人	0.0%
部分育児休業	－	3人	－

※これらの休業制度は無給です

人事行政 運営状況を公表

市職員の任免や給与の実態をお知らせします。詳細は、市のホームページと総合窓口センターで閲覧できます。

図総務課 ☎ 43-5001



2 ラスパイレス指数(21年度)

南あわじ市	類似団体平均	全国市平均
96.4	96.3	98.4

※ラスパイレス指数＝国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示します(18年度＝94.5、19年度＝95.2、20年度＝96.2)

職員の懲戒処分の状況(21年度)

免職＝1人(公金官物取扱関係)
減給＝2人(道路交通法違反関係)
2人(監督責任関係)

5 期末・勤勉手当、退職手当(22年4月1日現在)

期末・勤勉手当支給割合			退職手当支給割合		
支給期	期末手当	勤勉手当	区分	自己都合	勸奨・定年
6月期	1.25月分	0.7月分	勤続20年	23.50月分	30.55月分
12月期	1.50月分	0.7月分	勤続30年	41.50月分	50.70月分
合計	2.75月分	1.4月分	最高限度	59.28月分	59.28月分

8 一般行政職の級別職員数(22年4月1日現在)

区分	主な役職	職員数	構成比
7級	部長・参与	18人	3.3%
6級	次長・課長	57人	10.6%
5級	課長・主幹	84人	15.6%
4級	課長補佐	126人	23.4%
3級	係長・主査	185人	34.3%
2級	主事	42人	7.8%
1級	主事	27人	5.0%
計		539人	100.0%



特別会計

国民健康保険(保険事業)



※保険税の収納、医療費・出産育児一時金の給付など

歳入	63億9,787万円(+0.9%)
歳出	63億7,766万円(－0.1%)
基金残高	66万円(+0.5%)

後期高齢者医療



※後期高齢者医療制度による医療費の給付など

歳入	10億9,203万円(+10.0%)
歳出	10億8,187万円(+10.0%)

訪問看護



※看護師・理学療法士・作業療法士による訪問及び居宅介護支援事業

歳入	4,714万円(－22.2%)
歳出	4,714万円(－22.2%)

土地開発(住宅団地)



※みどりが丘・松帆西路団地を造成・分譲し、定住促進を図る

歳入	2,085万円(－50.3%)
歳出	1,879万円(－54.6%)
市債残高	8,600万円(－14.9%)

企業会計

水道事業※1



※水道水の供給や施設の管理・運営など

収益的収入	19億4,100万円(－3.1%)
収益的支出	19億4,868万円(－1.1%)
資本的収入	9億6,856万円(+21.7%)
資本的支出	15億 562万円(+4.9%)
積立金残高	10億7,588万円(±0.0%)
企業債残高	67億 304万円(－1.5%)

- ※1 1日平均配水量(①)17,509㎡、1日平均有収水量(②)14,685㎡、有収率(②/①)83.9%、供給単価285.10円、給水原価350.60円
- ※2 処理区域内人口35,603人、水洗化人口21,581人、年間処理水量(①)1,713,921㎡、年間有収水量(②)1,857,156㎡、有収率(②/①)108.4%、使用料単価154.0円、汚水処理原価758.9円
- ※3 水稲引受面積1,936ha、(家畜引受頭数)乳牛10,567頭、肉牛7,873頭、種豚20頭、肉豚2,089頭、園芸施設引受棟数135棟
- ※4 宿泊15,579人、食事のみ20,630人

国民健康保険(直営診療所)



※へき地医療を確保するため診療所(沼島・阿那賀・伊加利)を運営

歳入	1億1,375万円(－0.7%)
歳出	1億1,371万円(－0.5%)
市債残高	732万円(－9.1%)

介護保険(保険事業)



※保険料の収納、介護度の認定、各種介護サービス・予防事業

歳入	39億2,880万円(+7.2%)
歳出	38億9,270万円(+7.9%)
基金残高	7,274万円(－11.3%)

慶野松原海水浴場



※夏季における慶野松原海水浴場の各施設の管理・運営

歳入	1,015万円(－2.2%)
歳出	803万円(－13.2%)

産業廃棄物最終処分



※産業廃棄物最終処分場の管理・運営

歳入	1億2,442万円(－36.1%)
歳出	9,691万円(－49.2%)
基金残高	3億8,466万円(+0.4%)
市債残高	1億8,617万円(－17.3%)

老人保健



※老人保健法による医療費の給付など

歳入	3,489万円(－94.6%)
歳出	1,505万円(－97.7%)

介護保険(介護サービス事業)



※特別養護老人ホームの運営やデイサービス、在宅介護支援など

歳入	6億5,176万円(+5.6%)
歳出	6億4,187万円(+4.0%)

土地開発(企業団地)



※企業団地への企業の誘致を行い、雇用機会創出を図る

歳入	3億3,885万円(+31.5%)
歳出	1億8,636万円(－14.1%)
市債残高	3億8,700万円(－31.3%)

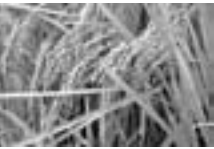
ケーブルテレビ



※「ケーブルネットワーク淡路」施設の管理・運営

歳入	4億3,787万円(+4.4%)
歳出	4億 908万円(+2.3%)

農業共済※3



※農作物(水稲)共済、家畜共済など

収益的収入	4億7,317万円(－10.7%)
収益的支出	4億6,760万円(－11.5%)

国民宿舎※4



※国民宿舎「慶野松原荘」の管理・運営など

収益的収入	4億1,525万円(－9.9%)
収益的支出	4億2,503万円(－5.6%)
資本的収入	0円(－)
資本的支出	598万円(－88.6%)
積立金残高	2億2,255万円(+3.7%)